



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上場会社名 株式会社 ケアネット 上場取引所 東  
コード番号 2150 URL <https://www.carenet.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 勝博  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 藤井 寛治 TEL 03-5214-5800  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	7,788	7.1	1,416	△18.4	1,429	△19.3	839	△24.1
2023年12月期第3四半期	7,271	12.8	1,736	△24.1	1,772	△23.2	1,106	△28.0

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 942百万円 (△15.3%) 2023年12月期第3四半期 1,113百万円 (△28.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	18.89	—
2023年12月期第3四半期	24.82	—

(注) 潜在株式調整後1株あたり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第3四半期	13,583	11,415	82.7	255.79
2023年12月期	14,168	11,501	79.3	252.23

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 11,234百万円 2023年12月期 11,237百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	13.3	2,200	△9.4	2,200	△10.8	1,500	△0.7	33.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 (社名) 株式会社Method360、Satt株式会社

除外 2社 (社名) 株式会社ヘルスデータサイエンス、リベルタス株式会社

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期3Q	46,872,000株	2023年12月期	46,872,000株
2024年12月期3Q	2,950,902株	2023年12月期	2,320,702株
2024年12月期3Q	44,433,127株	2023年12月期3Q	44,563,810株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 「株式給付信託(BBT)」及び「株式給付信託(J-ESOP)」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で各種政策の効果もあって、景気面で緩やかな回復が期待される状況となっております。一方で、世界的な金融引き締め等に伴う影響や中国経済の先行き懸念などが続いていることから、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクが存在しております。これに加え、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する状況が続いており、依然として不確実性は高く、国内外の先行き景気には留意する必要があります。

当社グループの主要顧客が属する製薬業界においては、大型薬剤の特許切れや薬価制度の変更、ジェネリック医薬品の使用促進などに直面し、製薬企業の営業環境は、依然として厳しい状況が続いております。そのため、製薬企業は、新薬の研究開発や営業・適正普及活動において、さらなる生産性向上を求めています。また、上市される新薬の中心が、スペシャリティ医薬品になるなかで、製薬企業はスペシャリティ医薬品に合った新たな適正普及支援を必要としております。

なお、製薬企業のMRの削減が一層進む状況にあつて、当社グループの医薬DX事業の各種サービスに対する製薬企業からのニーズの高まりが続いていることにより、当社グループの受注は引き続き増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間においては、売上高7,788百万円（前年同四半期比7.1%増）、売上総利益4,632百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。一方で、事業拡大のための先行投資の一環として、従業員の積極的な新規採用を進める方針とし、人件費を中心とした販管費を増やす計画としておりますが、その計画に基づき、販管費が前年同四半期比で上回り、それに伴い営業利益1,416百万円（前年同四半期比18.4%減）、経常利益1,429百万円（前年同四半期比19.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は839百万円（前年同四半期比24.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。報告セグメントの区分変更について、詳細は、「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等の注記） (2) 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載のとおりであります。

#### a. 医薬DX事業

当事業においては、既存サービスの販売体制強化などの取り組みを進めるなか、医薬DX事業の売上高は6,762百万円（前年同四半期比4.2%増）、営業利益は2,372百万円（前年同四半期比12.4%減）となりました。

#### b. メディカルプラットフォーム事業

当事業においては、医師向け転職支援サービス「キャリア」等の売上高は568百万円（前年同四半期比15.8%増）となりました。一方、医療教育動画及びその他サービスについては、株式会社メディカルクリエイトの新規連結に伴い、売上高は465百万円（前年同四半期比60.4%増）となりました。

この結果、メディカルプラットフォーム事業の売上高は1,034百万円（前年同四半期比32.4%増）、営業利益は263百万円（前年同四半期比7.0%増）となりました。

また、医師・医療従事者向け医療専門サイト「ケアネット・ドットコム（CareNet.com）」においては、医師会員獲得及び維持を目的に、前期に引き続き積極的に投資を行っております。これにより、当第3四半期連結会計期間末の医師会員数は23万4千人（前年同四半期比6.8%増）となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ584百万円減少の13,583百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2,231百万円減少の9,535百万円となりました。これは主に、現金及び預金1,709百万円、電子記録債権300百万円、売掛金及び契約資産296百万円の減少によるものであります。

また、固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1,646百万円増加の4,048百万円となりました。これは主に、投資その他の資産1,724百万円の増加、のれん123百万円の減少によるものであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ498百万円減少の2,168百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ544百万円減少の1,903百万円となりました。これは主に、未払法人税等337百万円、未払金等を含むその他流動負債252百万円の減少によるものであります。

また、固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ46百万円増加の265百万円となりました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ86百万円減少の11,415百万円となりました。これは主に、利益剰余金300百万円、その他有価証券評価差額金71百万円の増加、自己株式439百万円の増加に伴う株主資本の減少によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、2024年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,857,120	7,147,620
売掛金及び契約資産	2,177,913	1,881,405
電子記録債権	308,408	8,305
棚卸資産	34,112	38,210
前払費用	222,540	324,268
その他	171,812	140,948
貸倒引当金	△5,656	△5,656
流動資産合計	11,766,250	9,535,101
固定資産		
有形固定資産	214,647	203,090
無形固定資産		
のれん	1,099,107	975,886
その他	37,174	93,819
無形固定資産合計	1,136,281	1,069,705
投資その他の資産	1,051,602	2,775,982
固定資産合計	2,402,531	4,048,778
資産合計	14,168,782	13,583,880
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	179,364	137,780
1年内返済予定の長期借入金	26,330	31,884
未払法人税等	411,542	74,245
前受金	60,570	135,281
賞与引当金	8,456	12,547
ポイント引当金	943,444	945,943
その他	818,676	565,905
流動負債合計	2,448,385	1,903,587
固定負債		
長期借入金	71,092	105,060
繰延税金負債	—	399
退職給付に係る負債	15,027	17,719
資産除去債務	51,797	51,864
役員株式給付引当金	59,598	75,852
従業員株式給付引当金	8,265	—
その他	13,100	14,271
固定負債合計	218,879	265,167
負債合計	2,667,265	2,168,755
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,405,636	2,405,636
資本剰余金	3,073,797	3,138,641
利益剰余金	6,486,661	6,786,724
自己株式	△700,753	△1,139,842
株主資本合計	11,265,340	11,191,160
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△28,292	43,501
その他の包括利益累計額合計	△28,292	43,501
新株予約権	0	0
非支配株主持分	264,467	180,463
純資産合計	11,501,516	11,415,125
負債純資産合計	14,168,782	13,583,880

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	7,271,166	7,788,266
売上原価	2,714,025	3,156,021
売上総利益	4,557,141	4,632,245
販売費及び一般管理費	2,820,919	3,216,138
営業利益	1,736,221	1,416,106
営業外収益		
受取利息	2,325	3,550
受取配当金	5,969	12,805
持分法による投資利益	16,464	12,385
保険配当金	2,255	—
為替差益	11,636	737
雑収入	4,152	5,023
営業外収益合計	42,804	34,502
営業外費用		
支払利息	527	671
株式交付費	0	—
投資事業組合運用損	49	171
固定資産除却損	97	—
投資有価証券売却損	—	8,000
株式報酬費用消滅損	4,396	—
消費税差額等	—	4,791
雑損失	1,024	6,977
営業外費用合計	6,095	20,611
経常利益	1,772,930	1,429,997
特別利益		
子会社株式売却益	12,876	—
特別利益合計	12,876	—
特別損失		
投資有価証券評価損	35,000	48,018
特別損失合計	35,000	48,018
税金等調整前四半期純利益	1,750,806	1,381,978
法人税、住民税及び事業税	616,438	482,118
法人税等調整額	27,112	29,070
法人税等合計	643,550	511,188
四半期純利益	1,107,255	870,790
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,067	31,502
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,106,188	839,287

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	1,107,255	870,790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,012	71,793
その他の包括利益合計	6,012	71,793
四半期包括利益	1,113,268	942,583
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,112,201	911,080
非支配株主に係る四半期包括利益	1,067	31,502

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

## ①連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間において、連結子会社でありました株式会社ヘルスデータサイエンスの清算手続きが終了したことに伴い、連結対象から除外しております。また、当第3四半期連結会計期間において、連結子会社でありましたリベルタス株式会社の清算手続きが終了したことに伴い、連結対象から除外しております。なお、清算までの損益計算書については連結しております。

第2四半期会計期間において、株式会社Method360を新たに設立し、Satt株式会社の全株式を取得したことにより、連結の範囲に含めております。

## ②持分法適用の範囲の重要な変更

第2四半期連結会計期間において、持分の取得により関連会社となった株式会社LinDoについて、新たに持分法を適用しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	57,199千円	62,415千円
のれんの償却額	133,526	143,761

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬DX 事業	メディカル プラット フォーム 事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	6,490,190	780,976	7,271,166	—	7,271,166
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,490,190	780,976	7,271,166	—	7,271,166
セグメント利益	2,706,936	246,806	2,953,743	△1,217,521	1,736,221

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,217,521千円は、セグメント間取引消去29,369千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）△1,246,890千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

## (1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬DX 事業	メディカル プラット フォーム 事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	6,755,258	1,033,008	7,788,266	—	7,788,266
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,600	1,000	8,600	△8,600	—
計	6,762,858	1,034,008	7,796,866	△8,600	7,788,266
セグメント利益	2,372,002	263,969	2,635,972	△1,219,865	1,416,106

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,219,865千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (2) 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間において、医薬品データを軸とした事業戦略上の重要性の観点から、DALI株式会社を「メディカルプラットフォーム事業」から「医薬DX事業」へ変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分により作成したものを開示しております。